

|          | 身に付けさせたい力  | 授業改善プラン   |
|----------|--|---|
| 国語       | ◎順序よく話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。                      | ・自分の考えを話す場面を計画的にとる。話の聞き方のルールを身に付けさせる。   |
|          | ◎文章の読解や文章を書く力を伸ばす。                                 | ・文章の基礎的な読み取りの仕方を学び、簡単な作文を日常的に書く習慣を身に付けさせる。文の構成を意識して書けるようにする。                                    |
|          | ◎カタカナ、漢字を正しく習得する。                                  | ・ドリルとノートを活用し、授業、朝学習、家庭学習で毎日漢字練習をさせる。作文などの添削を丁寧に行い、書き直しをして習得させる。                                 |
| 算数       | ◎基礎的な計算力を定着させる。                                    | ・授業の初めや、単元のまとめの時間に、計算ドリルやプリントで繰り返し練習させ、基礎的なたし算・ひき算の計算の習熟、かけ算九九の暗唱ができるようにする。                     |
|          | ◎考え方を図で表したり、発表したりする力を高める。                          | ・問題を読み取り、図や言葉、式で表現したり、全体の場で発表したりする機会を意図的に設定する。考えを説明するための話し方の話型を示す。                              |
| 生活       | ◎自然や身の回りのものに興味・関心を持ち、自分の気付いたことや自分の思いを伝える。          | ・自然や身の回りに関心をもたせる題材や教材を用意する。観察したことや気付いたことを文章や絵で表現したり、伝えたりさせる。                                    |
|          | ◎友達と協力しながら、身近な人や自然、社会とかわって楽しく活動しようとする。             | ・児童が楽しく活動できる場面を設定し、意見を出し合せていろいろな考えに触れさせる。   |
| 音楽       | ◎声の響きに気を付けて元気よく歌う。<br>◎声の響きに気を付けて歌う。(コロナ)          | ・自分の声や友達の声を聞くことを意識させながら、歌うようにさせる。(コロナ)<br>・体の動きを伴いながら範唱を聴くことで、リズムや旋律などの特徴に気付かせ、表現の工夫に生かせるようにする。 |
|          | ◎鍵盤ハーモニカの基本的な奏法を身に付ける。                             | ・息の吹き込み方や運指法を確実に身に付けさせる。<br>・映像資料を見て、正しい奏法を確認する。演奏においては、家庭学習も取り入れる。                             |
| 図画<br>工作 | ◎クレパスや絵の具の使い方を身に付けたり、材料の特性を生かしたりして、生き生きとした作品を生み出す。 | ・絵の具の使い方をさらに習熟させたり、材料の特性をつかませたりして、生き生きとした自由な表現をさせる。   |
|          | ◎友達の作品の良さに気付き、自分の作品にも取り入れようとする。                    | ・友達の作品をお互いに認め合い、その良いところを吸収し合う場面を作る。   |
| 体育       | ◎安全に気を付け、友達と仲よく運動に取り組む。                            | ・安全に配慮した運動の仕方を意識させる。<br>・励まし合いながら運動に取り組ませるようにする。  |
|          | ◎鉄棒・なわとび・水泳・体づくり等の一人一人の技能を高める。                     | ・鉄棒・なわとび・水泳・体づくり等、目標をもって努力する場面を大切にする。   |
|          | ◎表現、リレー・ボール遊びなどの集団的なゲームに楽しんで取り組む。                  | ・一人一人の小さな達成を友達と大きく喜び合う場面を設定する。勝敗にこだわりすぎずに、頑張ったことを認め合うようにさせる。                                    |
| 道徳       | ◎一人一人が自分の考えをもち、よりよく生きるための心情を育てる。                   | ・児童の心に響く教材を選ぶ。<br>・誰でも自分の考えをもち発言できるように、発問を工夫する。   |
|          | ◎道徳的価値を現実の生活の中に生かす。                                | ・授業の導入や自分についての振り返り、まとめの話では、学校生活や家庭生活での体験を思い出させ、道徳的価値と結び付けさせる。                                   |